

発達障害者の  
ワークシステム・サポートプログラム

# 発達障害者の アセスメント

## はじめに

障害者職業総合センター職業センターでは、平成 17 年度から、知的障害を伴わない発達障害のある方を対象とした「発達障害者のワークシステム・サポートプログラム」を実施し、実際の支援を行うことで、発達障害者に対する職業リハビリテーション技法の開発・改良を進めてきました。その開発成果については、継続して、実践報告書や支援マニュアルに取りまとめるとともに、職業リハビリテーション研究・実践発表会を始めさまざまな機会をとおして発信しています。

平成 29 年度から平成 30 年度にかけて、発達障害のある方に対する就労支援において、当初の基礎情報収集や個別相談場面、各種支援場面で使用するアセスメントシートを一部改良するとともに、新たに作成いたしました。本マニュアルでは、実際の支援現場で日常的に活用していただくことを念頭に、目的、内容、実施方法、留意点、支援事例等をわかりやすく、使いやすくまとめています。

本マニュアルが、就労支援を担う方々に熟読され、職業リハビリテーションサービスの質的向上の一助となれば幸いです。

なお、本支援技法の開発にあたり、「特性チェックシート」について 療育塾ドリーム 木村 順 氏、「行動／環境アセスメント」について 星槎大学教授 杉山 尚子 氏、「特性チェックシート」、「情報処理過程におけるアセスメントの視点 (Ver. 10)」及び「行動／環境アセスメント」について 千葉県発達障害者支援センター 縄岡 好晴 氏から、それぞれの専門的知見に基づきご助言を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

平成 31 年 3 月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
障害者職業総合センター職業センター  
職業センター長 児玉 順子